

日本共産党
流山北部後援会

ニュースあすなる

2018年3月
第229号

発行責任者

菊池 伍郎
TEL/FAX
7154-0526
小倉 卓郎
TEL/FAX
7155-0272
(部内資料)

流山市3月議会 植田和子議員質問

住民の願い実現のために

2月22日に3月議会にて植田和子市議の一般質問が行われました。傍聴した方から感想が寄せられました。住民の願いを実現するため奮闘する北部地域の議員である植田和子議員の質問と当局の答弁の概要・感想などを紹介します。

傍聴記 高野とも

植田和子議員の質問は、前回よりも迫力がありました。

質問の内容は、北部地域のまちづくりと国保料や税金の取立てのきびし

いこと、保育のことなどでした。

北部地域のまちづくりは、江戸川台駅前の再開発について、市が公費を投入して、住民の望んでいるまちづくりをするのとを約束しました。

15年前から江戸小トイレ

江戸川台小学校のトイレの改修について、植田議員は「15年前から先輩の高野議員が何度も取り上げ、改善を求めてきた」と、具体的に挙げて、住民の願いの実現のために共産党がずっと頑張ってきたことが改めて明らかになった。学校と保育が困難になるのでは

傍聴記

西深井 S

「大規模学童保育（1クラス40人で10クラス、400人規模）では、学童保育本来の目的から外れて、管理ばかりが強まるのではないかと。学校とは違う、伸び伸びとした保育が困難になるのでは

かになりました。国保料や税金の取立てについては、約10年ほど前から、徴税窓口がつくられ、これまでよりも徴税が厳しくなったことが明らかになりました。

とくに、何とか税金を払おうと窓口に来た人に対して、知人が同席したことを責め、「警察に連絡するぞ」などと脅かすような言葉を発したこと、植田議員は告発し、窓口の対応を改めるように厳しく追及しました。

我が子は通わせたくない

当局の答弁を聞いて、こんなに人数の多い学童保育ではうまくいかないと思う。楽しみな外遊びも十分できないし、行事を行うのも大変だと思う。学童で小学校低学年の子どもたちが40人もいるクラスなんて想像もつかない。事故が起きないようにするには決まりをたくさん作って、管理を強めるしかないと思う。私だったら、こんな学童の指定管理者にも、指導員、支援員にもなりたくはない。我が子を通わせたくない。

安倍9条改憲NO！

憲法を生かす全国統一3000万署名
戦争する国にしない
思いを署名でお寄せ
ください

2018憲法集会

5月20日(日)

流山市生涯学習センター

開場 13:00 開演 13:30

あなたが変われば、社会も変わる
一人の声からつくられる政治を目指して

すわはら たけし
諏訪原 健 さん

九条の会流山 主催

こんにちは
植田和子です



2月22日 私の一般質問が無事に終わりました。朝から雪が降っていたので、(今日の傍聴は、厳しいな、無理だろうな)なんて思っていたのに、傍聴席を見たら、ナントみなさん座ってる!!嬉しかったです。ありがとうございます!!みなさんのパワーをもらって質問に臨めました。

この続きは、予算委員会で、今度は小田桐議員にバトンタッチです。

「何時もお世話になりまして有難うございます。お陰様で政治のこと、近隣の様子等知ることが出来まして感謝しております。今後ともよろしくお願い致します。Mと、228号の3000万署名のご協力に添えていただいた方がお手紙を添えてくださいました。

読者からお便り

「何時もお世話になりまして有難うございます。お陰様で政治のこと、近隣の様子等知ることが出来まして感謝しております。今後ともよろしくお願い致します。Mと、228号の3000万署名のご協力に添えていただいた方がお手紙を添えてくださいました。

編集部一同感謝し、ご期待に応えるべく頑張ります。ありがとうございます。

ヘッドライト

東日本大震災・原発事故から7年。あの時の新入生はもう中学生。親を失い、家を失い故郷に帰れない子供たち。この子たちがどういうに成人していくのだろうか

原発事故7年

「最後は、金目ですよ」と自らの品性の下劣さを暴露する政治家。人は希望があればどんなに苦しくても頑張れる。いくら遠くても頂上の見える山には登れるが、先の全く見えない砂漠に一人置いていかれば参る。東電と政府は人々の命と財産を奪っただけではない、希望を奪い去ったのだ。希望の持てないところ。若者も集まらない。廃炉しようにもそれを担う研究者や技術者が集まらない、育たない。その仕事に生涯をささげることこそ美学を持つ国民に訴えることの出来る政策を。

国会前で市民が連日抗議行動

森友学園 国有地払い下げの疑惑で、財務省の公文書改ざんという、あつてはならない事実が明らかにされた。国民も国会も検察も皆だまされていた。「安倍一強」の強いトップがこの問題の根っこといえる

だろう。人事も、特例事業もお友達や従順なしもべをあてている。国土交通省からも改ざん前の文書が出てきたにもかかわらず、財務省は隠し続けてきた。

市民も野党も与党からも

国会内では野党議員のみならず与党自民党からも厳しい声が出始めている。国会の外では安倍首相・麻生財務大臣の退陣を求める行動が広がっている。「日本の民主主義を壊す政治は許さない」と、連日抗議行動が繰り返げ

森友学園国有地払い下げ 1年前に改ざんされていた公文書

私の税金何に使った!!

先日、最高裁が官房機密費の一部開示を認める判断を始めて示しました。そもそも本当に必要な金なのでしょか。

「国の事務、事業を円滑、効果的に行う経費」で毎年約14億6千万円が計上されています。官房長官の判断で、自由に使えて領収書なし、使途もも公開なし。これまで明るみに出た使途は、海外に出張する

政治家への賤別や議員の背広代、パーティ券の購入などの国会対策費、評論家への盆暮れの付け届けなど本来の使途とは言えないモノばかりです。もう一つ、地方議員の報酬とは別に支給されている政務活動費です。「調査研究その他の活動」に使われています。こちらは領収書が必要ですが偽造が相次いでいるとのこと。勿論厳しくチェック

られて、市民が声を挙げている。「子どもにナント説明すればいいの？」と参

「交通量・事故・火災など心配事」が新川耕地の物流センターと市民生活を考える集い

3月11日、北部公民館で「日本一といわれる物流センターを考える集い」を北部後援会主催で開催しました。市議会でも毎回のことについて取り上げて質問してきた植田議員も参加しました。初めに、植田忠義さんから説明と問題提起をもらいま



物流センターについて語り合う参加者

加者が。良識ある大人の政治を未来に残す闘いが始まった。美原 Y

共通するのは公金(税金)に対する認識の甘さではないでしょうか。権力側?の最高裁も初めて一部ではありますが開示の判断をしましたが、こんな使われ方をやめて、必要分を明らかにし、予算要求に改めるべきです。他にも税金の私物化、無駄遣いがワンサカ!!これじゃ必死で高い税金を払っている庶民納税者はたまりません。

東深井 K

大変である。話し合いでは様々な心配事が出されました。◎物流センターに隣接する道路を通る北高校の自転車通学者の安全は大丈夫か。

◎狭い流山街道を自転車で通るのが危なくなる。◎周辺の住宅地への小型トラックや通勤者のマイカーの乗り入れが増えるのが心配。◎バイク便も増えるだろう。

◎流山市は交通量増大による渋滞・事故などを想定していいのか。問題が起った時に対処してくれるのか。(交通規制をする。渋滞箇所への手立て。道路をもう1本つくるなど。)

◎倉庫火災が心配。どんな物品を扱うのか。これから必要な行動も提起されました。

◎半面、一つの棟だけで一日何千台もの大型トラックが入りする、小型トラックも当然出入りする、マイカー通勤者もいるなどの交通量の増大が予想される。◎景観と自然環境が壊される。

◎倉庫火災が起きたら

生活相談

毎月第3日曜日 午後1時から3時
場所 日本共産党流山北部事務所
電話 7154-0288

◎稼働されてどんな問題が起きるのか監視していく必要がある。◎事業者と市民の協議

免許証自主返納 する? しない?

免許証を自主返納された方の話を聞いた。返納すると特典があるという。流山市の場合は、「ながぼんカード」(流山市内の加盟店で利用できるポイントカード)を2000円分の買い物ポイント付きで贈呈(期間が限定)されると。「え!?それだけ?」と思い、流山市以外はどんな特典があるのだろうと調べてみた。

市原市や鴨川市、君津市、四街道市などは、コミュニティバスの乗車運賃が半額になる。その他の市でも福祉タクシー券の交付やバスの回数券交付など各自自治体によって様々である。隣の大きな市では全く何も特典がないところもあった。

話をしてくださった方は「高齢になり、もう車の運転はやめようかな」と思った。でも今まで自分の『足』としていた車がなくなるととても不便になった。出かけるときはグリーンバスを利用してはいるが、せめて半額になったらと思う」と。

年金だけの生活になり、いろいろな面を切り詰めて生活することが多いと思うが、活動範囲を広げるためにも公共交通機関の「運賃半額」は切実な願いだと思ふ。

東深井 A子

あすなる川柳

●置いてきぼり? 忠実なしもへの はずだった

●忠犬を 切り捨てにする 安倍政府

◎できれば、考える会の よい。(西深井 S)

●安倍退陣 させるにや 対話じゃ なく 圧力? 関係していたら総理も 議員もやめると大見得切っていたのにここまで来てもしがみつゝ